



主力商品：クッションマット
（透水性ゴムマット）

- 本社所在地：神奈川県高座郡寒川町
- 事業概要：各種工業用ゴム・樹脂製品の製造、販売 弾性舗装材の製造・販売・施工
- 常時使用する従業員：159名（24年3月期）
- 現在の売上高：37億円（24年3月期）
- 法人番号：2021001006445
- Web：https://nittokako.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
春山 孝造

循環型経済への貢献を通じて、持続可能な未来を創造する。

日東化工株式会社は、長年にわたり培ってきたゴムコンパウンドや関連製品の開発・製造技術を核に、ゴム・樹脂製品分野で「製造から施工まで」を一貫して担う体制を構築しています。クッションマット、ゴムマット、ゴムチップなど多様な製品を展開し、グループ内の調達力を活かしてコスト競争力と柔軟な生産体制を実現。さらに、サーキュラーエコノミーへの先進的な取り組みにより、廃材再資源化や環境配慮型製品の開発を進め、持続可能なものづくりを推進しています。こうした強みを基盤に、2036年度までに売上高100億円の達成を目指し、循環型産業の中核企業として社会に貢献してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2036年度に売上高100億円の達成を目指し、今後10年間で年平均成長率約5%の持続的成長を実現する。



課題

- ・設備投資・技術開発の加速：新製品・新技術の創出と生産性向上に向けた継続的な開発・投資が不可欠
- ・市場ニーズの深耕：既存製品の新たな用途開拓や、成長市場における潜在ニーズの掘り起こしが必要
- ・人材の確保と育成：高度な製造・施工技術を支える人材の採用・育成体制の強化が急務

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・既存事業の深化・高付加価値化 製造から施工までの一貫体制を活かした「一気通貫型ソリューション」により、インフラ・建築・産業用分野での高付加価値提案を強化
- ・サーキュラーエコノミー製品の拡大 再生ゴムの活用や廃材の再資源化など、環境対応型製品の開発を推進し、官公庁・大手ゼネコン・ESG志向企業との取引拡大を図る
- ・新規市場の開拓 施工技術を伴う製品の地域展開、OEM提供や共同開発による製品バリエーションの拡張を通じて販路を多角化

実施体制

- ・「100億円ビジョン」の経営方針化と社内浸透 中長期経営計画に明確に位置づけ、エンピプロ・ホールディングスグループ全体、および日東化工社内での方針説明会を通じて全従業員へ周知徹底
- ・グループ・パートナー企業との連携強化 調達から製造、施工、販売に至るまでのサプライチェーン全体を最適化し、グループ全体の総合力で競争優位を確立
- ・人材投資と組織強化 若手・中堅社員のスキルアップを目的とした教育制度を整備。さらに、新卒・中途採用を戦略的に進め、成長に不可欠な人材基盤を強化する